

資料 No.2

技術審議会  
長期維持管理技術委員会(2019年度 第2回)

大規模更新事業の状況報告  
(喜連瓜破付近)

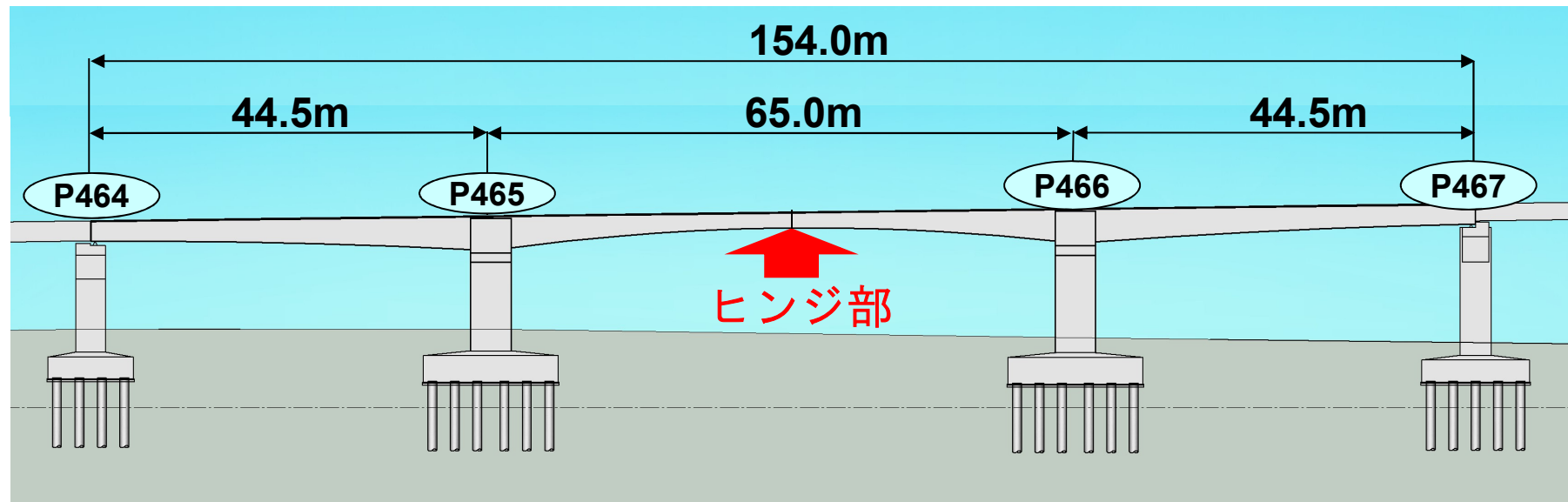
阪神高速道路株式会社  
2019年11月18日

# 状況報告(喜連瓜破付近)位置図



## ■ これまでの経緯

- 供用から約40年経過したディビダーク工法によるPC3径間有ヒンジラーメン箱桁橋
- 供用から5年後には中央ヒンジ部の垂れ下がりや斜めひび割れ等が問題として顕在化しており、各種対策工事及び経過観測を実施したが、抜本的な改善には至っていない。



### ※各種対策工事

- ・舗装のオーバーレイ(S61,H5)
- ・下弦ケーブル+ストラット部材による補強(H15)

## ■ 現在の状況

- 上部工架替方法を検討するための設計業務の発注手続き中
- 架け替えに際しては、安全はもちろんのこと、交通影響を極力低減しながらの施工が求められる。
  - 施工者のノウハウを活用しながら施工方法の検討を進める予定

